

BNP パリバ・グループ

2003年度第1四半期決算報告書

市場環境の悪化とドルの急落にもかかわらず、
過去最高水準となった2002年度第1四半期とほぼ同水準の業績を維持

営業収益	45億1300万ユーロ（前年同期比2.1%増）
営業総利益	16億5600万ユーロ（同0.7%減）
純利益（グループ帰属）	9億6200万ユーロ（同5.6%減）

◆ BNP パリバ・グループの2003年度第1四半期の営業収益（45億1300万ユーロ）および営業総利益（16億5600万ユーロ）は、過去最高水準を記録した2002年度第1四半期と比較してそれぞれ2.1%増、0.7%減とほぼ同水準となりました。また、連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベースでは、それぞれ5.1%増、5.8%増と好業績を達成しました。

▶ リテール・バンキング事業は、引き続き堅調な伸びを示しました。

- 営業収益は前年同期比4.3%増
- 営業総利益は同4.5%増

▶ 資産運用および証券管理事業は、株式市場の下落により打撃を受けました。

- 営業収益は前年同期比9.7%減
- 営業総利益は同32.9%減

▶ コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業は、厳しい環境にもかかわらず好業績を達成し、2002年度第1四半期を上回る業績をあげました。

- 営業収益は前年同期比1.6%増
- 営業総利益は同2.0%増

◆ 引当金繰入額は、8500万ユーロの一般引当金繰入額を含めても3900万ユーロの増加（前年同期比13.0%増）に留まりました。

◆ 純利益（グループ帰属）は9億6200万ユーロと、前年同期比5.6%減となりましたが、比較可能ベースでは同3.7%増でした。

◆ グループの株主資本利益率（年率）は14.4%でした。

◆ グループの投資ポートフォリオにおける含み益は11億ユーロ（2003年3月31日現在）となりました。保険子会社の引当金繰入額は全額、連結営業収益の賦課項目に計上しております。

2003年5月6日、BNPパリバの取締役会は2003年度第1四半期決算を承認しました。

市場環境の一層の悪化、ドルの急落という厳しい状況にありながら、過去最高水準となった2002年第1四半期とほぼ同水準の業績を維持しました。

2002年に経済、金融市場を襲った危機的状況は2003年に入っても続きました。欧州では景気減速に拍車がかかると同時に、イラク戦争をめぐる不透明感が米国の回復時期を遅らせ、株式市場はさらに下落（株価指数は3月末に2002年の最低を下回る水準まで低下）、そして欧州では企業の倒産が増加しました。こうした市場環境は当然、銀行の業務そして業績に影響を与え、とりわけ欧州の銀行に関しては顕著でした。

また、グループは買収資金を全額ドル建てで調達していたため、ドルの下落が米国における買収事業に悪影響を与えることはありませんでした。しかしながら、事業の損益に対するマイナス要因となりました。

極めて厳しい事業環境にありながら、BNPパリバ・グループは2003年度第1四半期に45億1300万ユーロの営業収益を達成することができました。これは、既に高水準にあった2002年度第1四半期の営業収益を2.1%上回るもので、四半期ベースの営業収益としては過去最高を記録いたしました。為替変動などを調整した比較可能ベースでは、前年同期比増加率はさらに大きく5.1%となります。これは、ドル下落の影響（ドルの対ユーロ相場は前年比20%低下）の方が、グループの事業規模拡大（カリフォルニア州のユナイテッド・カリフォルニア・バンク、ドイツのコンソール、英国のコジェント、フランスのファセット）の影響よりも大きかったためです。

営業費用および減価償却費を、前年同期比3.7%増（比較可能ベースでは4.8%増）に抑えることができました。

その結果、営業総利益は16億5600万ユーロと、前年同期とほぼ同じ水準となりました（前年同期比0.7%減、比較可能ベースでは5.8%増）。営業収支率は63.3%となり、欧州におけるグループの高い競争力を確認するものとなりました。

引当金純繰入額は、一般引当金の繰入額8500万ユーロを含めても3億3900万ユーロに留まりました（2002年度第1四半期は3億ユーロでした）。営業利益は13億1700万ユーロ（前年同期比3.7%減、比較可能ベースでは3.2%増）となりました。

営業外項目は1億2700万ユーロと前年同期比9.9%減となりました。グループは慎重な引当金方針を採用しておりますが、それでも投資ポートフォリオの含み益は株式市場が下落する中、11億ユーロ（2003年3月31日現在の時価算定）となりました。

純利益（グループ帰属）は9億6200万ユーロとなり、2002年第1四半期とほぼ同じ水準を維持しました（前年同期比5.6%減、比較可能ベースでは3.7%増）。

株主資本利益率（年率）は14.4%でした。

コア事業の業績

1.リテール・バンキング事業

営業収益は前年同期比 4.3%増の 24 億 1300 万ユーロへ、一段と伸びました。営業総利益も同 4.5%増の 8 億 7700 万ユーロとなりました。

営業権償却費の増加にもかかわらず、税引前利益（6 億 3900 万ユーロ）はグループとして過去最高水準を達成しました。これは前年同期比では 0.9%増、2002 年第 4 四半期に比べては 7.6%の伸びとなります。

国内リテール・バンキング

フランス国内のリテール・バンキングの拠点網および子会社による営業収益は、過去最高となった前年同期に並ぶ 12 億 800 万ユーロとなりました（2002 年第 4 四半期比では 2.1%増）。純利息収益が前年同期比 4.5%増の 6 億 9800 万ユーロへ伸びた一方、手数料収入は証券・貯蓄関連の手数料減から、同 5.6%減の 5 億 1000 万ユーロとなりました。営業費用および減価償却費を同 2.1%増に抑えた結果、営業総利益は 3 億 8100 万ユーロ（前年同期比 4.3%減、2002 年第 4 四半期比では 5.4%の伸び）が確保されました。

純利息収益の伸びは、利ざや改善を受けたものであり、貸出残高は小幅ながら（前年同期比 3.4%）減少しました。企業の借入需要の低減（同 10.8%減）と、個人向け貸出の高い伸び（同 6.9%増）を反映する選別的与信が当期も継続されました。個人向けの要求払い・当座預金口座は当期中に 2 万 3,000 件の純増となりました。

引当負担がなお比較的軽微なことや、リスクウェイト資産の伸び抑制を受け、当事業の割当株主資本利益率（税引前）はさらに 1%ポイント上昇し、28%（年率換算）となりました。

専門的な金融サービス

営業収益は前年同期比 9.7%増の 6 億 8900 万ユーロ、営業総利益は同 12.0%増の 2 億 7000 万ユーロとなりました。

コンソール（オンライン・ブローカー、2002 年度にコータルを通じ買収）と、ファセット（消費者金融）の連結化が、こうした第 1 四半期の増収増益につながりました。連結範囲や為替変動を調整後の比較可能ベースでは、営業収益は前年同期比 4.2%増、営業総利益は同 5.4%増となります。

当事業に属す子会社は引き続き、厳しい環境の下で健闘しました。セテレム（欧州最大の消費者ローン会社）、UCB、アルバル PHH（世界有数の資産運用会社）はともに欧州事業を積極的に展開しました。他方、BNP パリバ・リースグループおよびコータル・コンソールは厳格なコスト管理に取り組みました。セテレムは欧州市場におけるリスク管理を強化した一方、不採算の韓国クレジット・カード事業からは撤退しました。

当事業の割当株主資本利益率（税引前）は、前年同期の 20%（年率換算）をやや上回る 21%となりました。

海外リテール・バンキング

営業収益は前年同期比 6.4%増の 5 億 5100 万ユーロ、営業総利益は同 9.6%増の 2 億 4000 万ユーロとなりました。連結範囲や為替変動を調整後の比較可能ベースでは、営業収益および営業総利益は前年同期とほぼ横ばい（それぞれ 1.1%減と 0.8%増）となりました。

バンクウェストは引き続き、2002 年度のユナイテッド・カリフォルニア・バンク買収による効果を、コスト節減や企業向け貸出債権の圧縮、引当負担軽減の形で享受しました。比較可能ベースで、同行の営業総利益および営業利益は、それぞれ同 9.1%と 16.0%の増加となりました。

エマージング市場および海外市場の業績は、全般的な景気停滞（特にフランスの海外領土）やアイボリーコーストのような特殊ケースより、打撃を受けました。これらの地域に関しては、引き続き非戦略的事業から撤退する方針をとりました。

当事業の割当株主資本利益率（税引前）は、前年同期の 37%（年率換算）を下回る 34%（同）となりました。ただし、営業権償却前の同利益率は、2001 年～2002 年実績に並ぶ高水準（42%）となりました。

2. プライベート・バンキング、資産運用、保険および証券管理事業

株価下落により大きな打撃を受け、当事業の営業収益は前年同期比 9.7%減の 5 億 3800 万ユーロ（比較可能ベースでは 13.0%減）、営業総利益も同 32.9%（比較可能ベースでは 31.7%）減の 1 億 6300 万ユーロとなりました。

資産運用とプライベート・バンキングは、過去 1 年間の株安より最も打撃を受けたものの、2002 年第 4 四半期との比較では、営業収益が 0.9%増とやや上向いた一方、営業費用および減価償却費は同 3.5%の減少となりました。

保険事業（BNP パリバ・アシュアランス）は引き続き好調に実績を伸ばしましたが、2002 年第 4 四半期比では 15.9%の減収となりました。株価動向に直接リンクした単位型投信の手数料収入の減少に加え、投資ポートフォリオにかかる引当金（全額、グループ営業収益の賦課項目）が負担となりました。営業費用および減価償却費は 2002 年第 4 四半期に比べ 3.3%の減少となりました。

証券管理事業（2002 年度に買収した国際投資サービス会社コジェントを除く）は引き続き、新規契約と取引処理件数を好調に伸ばした結果、株価急落にもかかわらず、第 4 四半期比で 2.1%の減収に留まりました。また、営業費用および減価償却費はほぼ横ばいとなりました。コジェントの連結子会社化は計画通り進んでおり、2003 年 7 月には同社業績と運用資産規模に基づき、買収価格が見直される予定です。

BNP パリバ・キャピタル

第 1 四半期の税引前利益は 2 億 9200 万ユーロと、前年同期実績（9500 万ユーロ）を大きく上回りました。

当期中にはローヤル・カナン社の残存持分を売却しました。ポートフォリオの純資産価値（概算）は 2003 年 3 月 31 日現在、37 億ユーロとなりました。うち含み益は 8 億ユーロと、2002 年 12 月 31 日現在の 14 億ユーロより減少しました。

3.コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業

営業収益は 15 億 5800 万ユーロ、営業総利益は 6 億 6000 万ユーロと、非常に高水準だった前年同期比で小幅な伸び（それぞれ 1.6%、2.0%）となりました。ただし、比較可能ベースでは営業収益は同 15.6%、営業総利益は 21.0%の大幅増収増益となります。

資本市場取引の好調が、そうした大幅増収につながりました。株安にもかかわらず、債券および株式デリバティブを中心に、トレーディング収益は同 9.1%増の 10 億 6200 万ユーロとなりました。資本市場における当社グループの競争力は一段と強化され、当期にはユーロ債引受・斡旋実績では上位 3 社、転換社債の同ランキングでも欧州証券会社のトップ 4 に入りました。

融資業務にかかる収益は、同 11.6%減の 4 億 6900 万ユーロとなりました。選別的な貸出方針を強化したことを主因とするものです。年初来、同事業は顧客アクセスとクロスセリングの強化を目的に、より合理化された新たな組織体制を導入しています。

部門全体の営業収支率は、欧州金融機関の中でも最高レベルの 58%弱（前年同期にほぼ横ばい）となりました。一般引当金への繰入れ（7000 万ユーロ）にもかかわらず、税引前利益は前年同期（4 億 9800 万ユーロ）に遜色ない 4 億 8300 万ユーロを確保しました。

割当株主資本利益率（税引前）は、前年同期実績を 2%ポイント上回る 27%（年率換算）となりました。



以上の決算内容について、BNP パリバのミッシェル・ペブロー会長兼 CEO は次のようにコメントしました。

「昨年後半と同様、厳しい経済・金融情勢が続く中、大幅なドル安進行にもかかわらず、BNP パリバ・グループは前年同期と比べて遜色ない収益を確保しました。比較可能ベースでは、当期決算はむしろ前年同期を上回る内容になったと言えるでしょう。

リテール・バンキング事業は引き続き着実な成長を遂げ、四半期ベースでは過去最高益を達成した他、コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業も顕著な収益改善を通じ、欧州金融機関ではトップクラスの実績を挙げました。

当社グループは引き続き、従来通りの慎重な引当方針を、信用リスクおよび投資ポートフォリオ（保険向けエクスポージャーを含む）に適用した結果、財務体質は一段と強化されました。

銀行および金融サービス事業は今後数ヶ月間、欧州経済の停滞と金融市場のボラティリティから引き続き影響を受けるものと思われます。全社を挙げてそうした状況に対処する所存です。」

連結損益計算書

	1Q03	1Q02	1Q03/ 1Q02	4Q02	1Q03/ 4Q02
(単位：百万ユーロ)					
営業収益⁽¹⁾	4,513	4,421	+2.1%	4,203	+7.4%
営業費用および減価償却費	-2,857	-2,754	+3.7%	-2,765	+3.3%
営業総利益	1,656	1,667	-0.7%	1,438	+15.2%
引当金	-339	-300	+13.0%	-455	-25.5%
営業利益	1,317	1,367	-3.7%	983	+34.0%
関係会社損益	13	26	-50.0%	10	+30.0%
キャピタル・ゲイン	240	200	+20.0%	159	+50.9%
営業権の償却	-101	-84	+20.2%	-102	-1.0%
経常外費用	-25	-1	n.s.	-85	-70.6%
営業外損益	127	141	-9.9%	-18	n.s.
税引前利益	1,444	1,508	-4.2%	965	+49.6%
法人税	-378	-404	-6.4%	-177	x2,1
少数株主持分	-104	-85	+22.4%	-92	+13.0%
グループ帰属純利益	962	1,019	-5.6%	696	+38.2%
営業収支率	63.3%	62.3%	+1.0pt	65.8%	-2.5pt
税引後 ROE	14.4%	16.3%			

(1) うち手数料収入 (a)	1,588	1,632	-2.7%	1,562	+1.7%
- うち純金利収入 (b)	1,650	1,336	+23.5%	1,649	+0.1%
- うち金融取引にかかるゲイン (b)	1,275	1,453	-12.3%	992	+28.5%

^(a)保険料収入およびその他事業の営業総利益、純利益は「手数料収入」の項目に含める。

^(b)トレーディング・ポートフォリオのキャリーコストは「純金利収入」の項目に含める。トレーディング収益はコーポレート・バンキングおよび投資銀行事業に計上する

連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベース	1Q03/1Q02
営業収益	+5.1%
営業費用および減価償却費	+4.8%
営業総利益	+5.8%
営業利益	+3.2%
税引前利益	+4.6%
グループ帰属純利益	+3.7%

- 四半期ベースの営業収益は過去最高を達成
- 引当金は 8500 万ユーロの一般引当金繰入額を含む

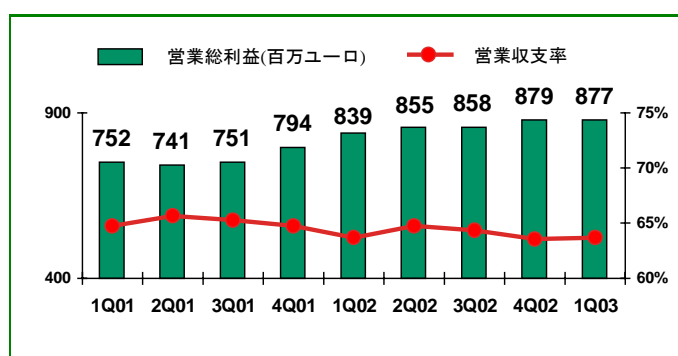
当四半期のコア事業の業績

(単位：百万ユーロ)		リテール・バンキング事業	プライベート・バンキングおよび資産運用事業	BNP パリバ・キャピタル	コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業	その他	グループ全体(合計)
営業収益		2,413	538	-27	1,558	31	4,513
	対前年比	+4.3%	-9.7%	n.s.	+1.6%	n.s.	+2.1%
	対前期比	-0.1%	-0.9%	n.s.	+22.4%	n.s.	+7.4%
営業費用および減価償却費		-1,536	-375	-8	-898	-40	-2,857
	対前年比	+4.2%	+6.2%	n.s.	+1.2%	n.s.	+3.7%
	対前期比	-0.1%	+5.9%	n.s.	+7.3%	n.s.	+3.3%
営業総利益		877	163	-35	660	-9	1,656
	対前年比	+4.5%	-32.9%	n.s.	+2.0%	n.s.	-0.7%
	対前期比	-0.2%	-13.8%	n.s.	+51.4%	n.s.	+15.2%
引当金		-167	-4	0	-174	6	-339
	対前年比	+5.0%	n.s.	n.s.	+18.4%	n.s.	+13.0%
	対前期比	-25.4%	+33.3%	n.s.	-21.3%	n.s.	-25.5%
営業利益		710	159	-35	486	-3	1,317
	対前年比	+4.4%	-35.9%	n.s.	-2.8%	n.s.	-3.7%
	対前期比	+8.4%	-14.5%	n.s.	x2,3	n.s.	+34.0%
関係会社損益		2	4	0	0	7	13
キャピタル・ゲイン		11	-1	330	-9	-91	240
営業権の償却		-80	-12	-3	-5	-1	-101
その他項目		-4	-5	0	11	-27	-25
税引前利益		639	145	292	483	-115	1,444
	対前年比	+0.9%	-41.5%	n.s.	-3.0%	n.s.	-4.2%
	対前期比	+7.6%	-15.2%	n.s.	x2,1	n.s.	+49.6%

(単位：百万ユーロ)		リテール・バンキング事業	プライベート・バンキングおよび資産運用事業	BNP パリバ・キャピタル	コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業	その他	グループ全体(合計)
営業収益		2,413	538	-27	1,558	31	4,513
	1Q02	2,313	596	-14	1,534	-8	4,421
	4Q02	2,416	543	-25	1,273	-4	4,203
営業費用および減価償却費		-1,536	-375	-8	-898	-40	-2,857
	1Q02	-1,474	-353	-12	-887	-28	-2,754
	4Q02	-1,537	-354	-12	-837	-25	-2,765
営業総利益		877	163	-35	660	-9	1,656
	1Q02	839	243	-26	647	-36	1,667
	4Q02	879	189	-37	436	-29	1,438
引当金		-167	-4	0	-174	6	-339
	1Q02	-159	5	0	-147	1	-300
	4Q02	-224	-3	0	-221	-7	-455
営業利益		710	159	-35	486	-3	1,317
	1Q02	680	248	-26	500	-35	1,367
	4Q02	655	186	-37	215	-36	983
関連会社損益		2	4	0	0	7	13
	1Q02	19	7	-1	-1	2	26
	4Q02	6	8	-1	1	-4	10
キャピタル・ゲイン		11	-1	330	-9	-91	240
	1Q02	-7	0	125	-1	83	200
	4Q02	46	-5	151	23	-56	159
営業権の償却		-80	-12	-3	-5	-1	-101
	1Q02	-57	-5	-5	-3	-14	-84
	4Q02	-79	-13	-4	-6	0	-102
その他項目		-4	-5	0	11	-27	-25
	1Q02	-2	-2	2	3	-2	-1
	4Q02	-34	-5	0	2	-48	-85
税引前利益		639	145	292	483	-115	1,444
	1Q02	633	248	95	498	34	1,508
	4Q02	594	171	109	235	-144	965
少数株主持分		-14	0	-1	0	-89	-104
法人税							-378
グループ帰属純利益							962

リテール・バンキング事業

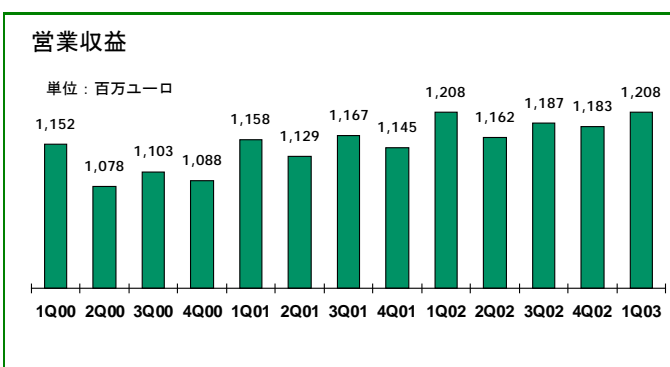
	1Q03	1Q02	1Q03/1Q02	4Q02	1Q03/4Q02
(単位：百万ユーロ)					
営業収益	2,413	2,313	+4.3%	2,416	-0.1%
営業費用および減価償却費	-1,536	-1,474	+4.2%	-1,537	-0.1%
営業総利益	877	839	+4.5%	879	-0.2%
引当金	-167	-159	+5.0%	-224	-25.4%
営業利益	710	680	+4.4%	655	+8.4%
営業権の償却	-80	-57	+40.4%	-79	+1.3%
その他の営業外項目	9	10	-10.0%	18	-50.0%
税引前利益	639	633	+0.9%	594	+7.6%
営業収支率	63.7%	63.7%	=	63.6%	+0.1pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)	9.5	9.4	+4.0%		
税引前 ROE	27%	27%			



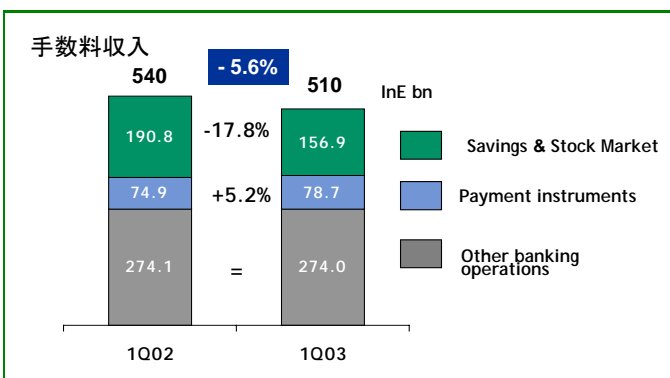
国内リテール・バンキング

	1Q03	1Q02	1Q03/1Q02	4Q02	1Q03/4Q02
(単位：百万ユーロ)					
営業収益	1,208	1,208	=	1,183	+2.1%
・手数料、その他	510	540	-5.6%	485	+5.2%
・利ざや	698	668	+4.5%	698	=
営業費用および減価償却費	-827	-810	+2.1%	-822	+0.7%
営業総利益	381	398	-4.3%	361	+5.4%
引当金	-52	-46	+13.0%	-60	-13.3%
営業利益	329	352	-6.5%	301	+9.2%
営業外損益	-4	0	n.s.	5	n.s.
税引前利益	325	352	-7.7%	306	+6.1%
AMS 帰属収益	-13	-19	-31.6%	-16	-18.8%
税引前利益	312	333	-6.3%	290	+7.6%
営業収支率	68.5%	67.1%	+1.4pt	69.5%	-1.0pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)	4.5	5.0	-9.4%		
税引前 ROE	28%	27%			

- 営業収益は高水準を記録した 2002 年度第 1 四半期の水準を維持
- コスト増を抑制、今年 of 目標に沿う水準
- リスク費用は引き続き低水準 (リスク資産の 0.30%以下)
- 税引前 ROE は 28% (前年同期から 1 ポイント上昇)

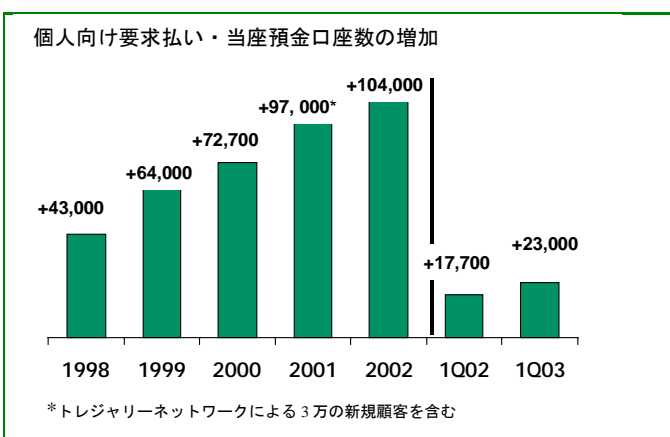


- 株式相場下落が貯蓄口座、株式市場のサービス手数料に悪影響
- カード業務は好調を維持
- その他銀行業務の手数料は横ばい



個人顧客：顧客基盤は引き続き拡大

- 新規顧客数は 2 万 3000 人 (前期比 30%増)
- モーゲージ貸出は 25%増



貸出総額、預金および預り資産

(単位：10 億ユーロ)	2003 年度 第 1 四半期	2002 年度 第 1 四半期	対前年 同期比	2002 年度 第 4 四半期	対前期比
貸出総額⁽¹⁾					
貸出総額	69.3	71.7	-3.4%	70.3	-1.4%
個人向け	30.7	28.7	+6.9%	30.2	+1.7%
モーゲージ	24.6	22.7	+8.7%	24.1	+2.1%
消費者	6.1	6.1	+0.3%	6.1	+0.4%
法人向け	35.2	39.4	-10.8%	36.6	-3.8%
預金および預り資産⁽¹⁾					
要求払い・当座預金	27.3	28.8	-5.0%	28.6	-4.4%
貯蓄預金	30.8	28.0	+10.1%	28.3	+8.8%
市場金利預金	9.4	11.1	-15.9%	10.5	-10.8%
預り資産⁽²⁾					
生命保険	33.2	32.3	+2.7%	32.7	+1.5%
投資信託 ⁽³⁾	52.8	57.1	-7.5%	51.4	+2.6%

(1) 平均残高

(2) 年度末現在

(3) フランス国外を拠点とする投資信託（パーバストなど）は含まない

- 粗利率：3.69%*（1 年の移動平均）、前年比 0.38bp 上昇

貯蓄預金：堅調な資金流入

- 当四半期中に発売した新商品が成功
 - Z2（収益保証型投資商品、8 億ユーロ）、ガルフ・ストリーム 2（収益保証型投資・生命保険商品、2 億 9000 万ユーロ）、ウィーズビー（十代向け口座、9 万口）
 - マーケットシェアの拡大
 - ➔ 貯蓄預金口座数：0.2 ポイント増加
 - ➔ 中長期投資信託：2003 年 3 月 31 日現在のマーケットシェアは 10.0%（2002 年は 9.8%、2001 年は 9.7%、2000 年は 9.6%、出所：ユーロパフォーマンス）
- 要求払い・当座預金：ユーロ貨幣への移行に伴い 2002 年第 1 四半期に急増したため、前年比では減少

新しい組織の導入

- 新しい組織体制を導入
 - 細分化したアプローチを採用：新たなセグメンテーションおよび注力分野における専門性の高いセールス体制
 - コーポレート・サービス・センター：顧客との取引件数増加
 - コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業の高い専門性とソリューションを中堅企業および大手法人顧客に適用
- クロスセリングの拡大
 - アルバル（車両フリート）、アリウス（コンピューター・フリート）など専門的なサービス業務の売上は前年比 10% 増
 - プライベート・バンキング業務とのシナジー効果（当四半期中に 1 億 8000 万ユーロの新規資金流入）
 - 債券商品の売上は前年比倍増
- 経済情勢と債務削減努力の効果
 - 資金調達必要額の目標達成に向けた努力
 - 将来的な目標：貸出業務におけるマーケットシェアの安定

専門的な金融サービス

	1Q03	1Q02	1Q03/1Q02	4Q02	1Q03/4Q02
(単位：百万ユーロ)					
営業収益	689	628	+9.7%	669	+3.0%
営業費用および減価償却費	-419	-387	+8.3%	-416	+0.7%
営業総利益	270	241	+12.0%	253	+6.7%
引当金	-90	-88	+2.3%	-119	-24.4%
営業利益	180	153	+17.6%	134	+34.3%
営業権の償却	-40	-24	+66.7%	-35	+14.3%
その他の営業外項目	14	12	+16.7%	18	-22.2%
税引前利益	154	141	+9.2%	117	+31.6%
営業収支率	60.8%	61.6%	-0.8pt	62.2%	-1.4pt
割当株主資本（10 億ユーロ）	2.9	2.8	+6.4%		
税引前 ROE	21%	20%			

連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベース

1Q03/1Q02

営業収益	+4.2%
営業総利益	+5.4%
営業利益	+9.2%
税引前利益	+14.1%

業務、収益性ともにさらなる伸びを達成

- セテレム
 - ファセット：買収を通じて発表した計画に沿う行政を達成
 - フランス国外においても堅調な伸び（貸出残高は前年比 18.5% 増）
 - 欧州における貸出残高の減少に伴い引当金は減少
 - 韓国におけるカードビジネスから撤退
- BNP パリバリースグループ
 - 厳しい経済情勢下、フランスにおける新規リースの利益は堅調
- アルバル PHH
 - フランス、大陸欧州において高成長を維持
 - 英国では、新しい顧客細分化を実施し、売上回復計画を実行
- UCB
 - オランダにおいて事業を立ち上げ
- コータルコンソール
 - 収益は前年比 6% 減に留まった
 - コストは前年比 20% 減に成功

専門的な金融サービス－貸出総額

(単位：10 億ユーロ)	2003 年 3 月	2002 年 3 月	対前年同期比	2002 年 12 月	対前期比
セテレム（短期＋中期）	27.5	25.3	+8.9%	27.8	-1.0%
フランス 1	17.9	17.2	+4.3%	18.5	-3.1%
海外	9.6	8.1	+18.5%	9.3	+3.2%
BNP パリバ・リース・グループ（中期）	16.0	16.9	-5.6%	15.8	+1.0%
フランス 1	12.9	14.3	-9.8%	12.6	+2.1%
欧州（フランスを除く） ²	3.1	2.6	+17.5%	3.2	-3.4%
UCB	14.6	13.4	+8.3%	14.3	+1.8%
フランス	8.8	8.8	+0.9%	8.9	-0.3%
欧州（フランスを除く）	5.7	4.7	+22.2%	5.4	+5.1%
長期リース	4.5	4.3	+5.8%	4.5	+0.1%
フランス	1.7	1.5	+8.7%	1.6	+3.2%
欧州（フランスを除く）	2.9	2.7	+4.3%	2.9	-1.6%
アルバル－PHH					
合計（単位：千）	613	664	-7.7%	650	-5.7%
フランス（フランスを除く）	174	160	+8.9%	171	+1.8%
欧州	136	112	+21.6%	135	+0.9%
イギリス	303	392	-22.9%	344	-12.0%

¹ 2002 年第 4 四半期に、クレディ・ユニバーサルが残高（12 億ユーロ）を BNP パリバリースからセテレムに振替² CNH の影響：3 億ユーロ

海外リテール・バンキング

	1Q03	1Q02	1Q03/1Q02	4Q02	1Q03/4Q02
(単位：百万ユーロ)					
営業収益	551	518	+6.4%	603	-8.6%
営業費用および減価償却費	-311	-299	+4.0%	-322	-3.4%
営業総利益	240	219	+9.6%	281	-14.6%
引当金	-25	-25	+0.0%	-45	-44.4%
営業利益	215	194	+10.8%	236	-8.9%
営業権の償却	-40	-33	+21.2%	-44	-9.1%
その他の営業外項目	-2	-2	+0.0%	-5	-60.0%
税引前利益	173	159	+8.8%	187	-7.5%
営業収支率	56.4%	57.7%	-1.3pt	53.4%	+3.0pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)	2.0	1.7	+19.1%		
税引前 ROE	34%	37%			
連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベース			1Q03/1Q02	1Q03/4Q02	
営業収益			-1.1%	-1.4%	
営業費用および減価償却費			-2.5%	+4.1%	
営業総利益			+0.8%	-7.8%	
営業利益			+2.9%	-0.8%	
税引前利益			+3.0%	+1.8%	

不利な為替効果にもかかわらず、高い収益性を達成

■ バンクウェスト：営業利益は前年比 16.0% 増（比較可能ベース）

- 収益：前年比 0.5% 増、前期比 1.1% 減
 - ➔ 慎重なモーゲージ借り換え方針：残高は前期比 5% 減
 - ➔ ユナイテッド・カリフォルニア・バンクの企業向け貸出抑制政策の効果
 - ➔ 粗利率は低下（2002 年第 1 四半期の 4.57% から当四半期は 4.47% へ）
- ユナイテッド・カリフォルニア・バンクの統合が奏効
 - ➔ 営業費用および減価償却費は前年比 6.4% 減、前期比 0.4% 減
- 引当金繰入額の減少とカバレッジ率の上昇
 - ➔ 貸倒償却比率は 0.18%（2002 年第 1 四半期は 1.06%）
 - ➔ 不良債権比率は 0.97%（同 1.06%）
 - ➔ 貸倒引当金対不良債権比率は 169%（同 149%）

■ エマージング・マーケットおよび海外における展開：業務規模の変動および市場環境により収益は減少

■ 税、営業権償却前の ROE は 2002 年と同水準を維持：42%

資産運用、保険および証券管理事業

	1Q03	1Q02	1Q03/1Q02	4Q02	1Q03/4Q02
(単位：百万ユーロ)					
営業収益	538	596	-9.7%	543	-0.9%
営業費用および減価償却費	-375	-353	+6.2%	-354	+5.9%
営業総利益	163	243	-32.9%	189	-13.8%
引当金	-4	5	n.s.	-3	+33.3%
営業利益	159	248	-35.9%	186	-14.5%
営業権の償却	-12	-5	x2,4	-13	-7.7%
その他の営業外項目	-2	5	n.s.	-2	+0.0%
税引前利益	145	248	-41.5%	171	-15.2%
営業収支率	69.7%	59.2%	+10.5pt	65.2%	+4.5pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)	2.8	2.8	=		

コジェントを 2003 年第 1 四半期に完全連結

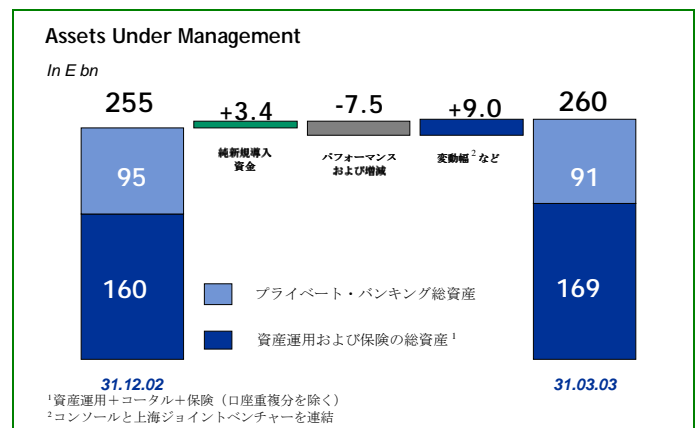
連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベース

1Q03/1Q02

営業収益	-13.0%
営業費用および減価償却費	=
営業総利益	-31.7%
税引前利益	-37.8%

金融市場の危機が業績に影響

- 受託資産の利ざや：2003 年第 1 四半期は 62bp (2002 年度は 64bp)
- 営業費用および減価償却費は減少：比較可能ベースでは前期比 2%減、2003 年度の目標に沿う水準
- 純資金流入額は 5.3%増
 - 保証型投資信託 (Z2、ガルフストリーム 2 など) が成功

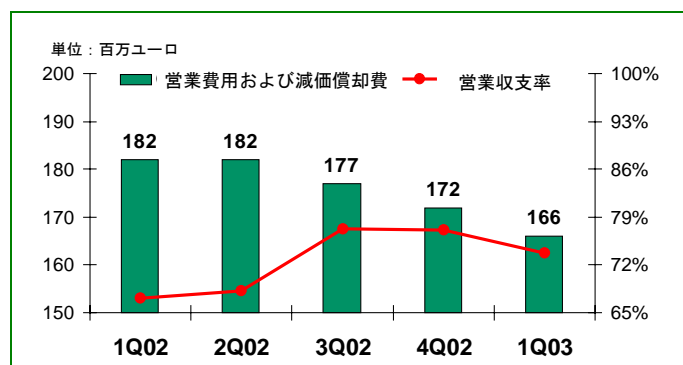


資産運用およびプライベート・バンキング

	1Q03	1Q02	1Q03/1Q02	4Q02	1Q03/4Q02
(単位：百万ユーロ)					
営業収益	225	271	-17.0%	223	+0.9%
営業費用および減価償却費	-166	-182	-8.8%	-172	-3.5%
営業総利益	59	89	-33.7%	51	+15.7%
引当金	-4	4	n.s.	-6	-33.3%
営業利益	55	93	-40.9%	45	+22.2%
営業外損益	-3	-2	+50.0%	-7	-57.1%
税引前利益	52	91	-42.9%	38	+36.8%
営業収支率	73.8%	67.2%	+6.6pt	77.1%	-3.3pt

2002 年に採用したコスト削減政策の効果

- 株式市場がさらに下落した中、営業収益は前期比 00.9% 増
 - CDC40 指数：四半期平均は前期比 7.7% 低下
- コスト削減の効果
 - 前期比 3.5% 減
 - 前年比 8.8% 減



保険

	1Q03	1Q02	1Q03/1Q02	4Q02	1Q03/4Q02
(単位：百万ユーロ)					
営業収益	164	184	-10.9%	195	-15.9%
営業費用および減価償却費	-87	-84	+3.6%	-90	-3.3%
営業総利益	77	100	-23.0%	105	-26.7%
引当金	0	1	n.s.	2	n.s.
営業利益	77	101	-23.8%	107	-28.0%
営業外損益	-1	5	n.s.	5	n.s.
税引前利益	76	106	-28.3%	112	-32.1%
営業収支率	53.0%	45.7%	+7.3pt	46.2%	+6.8pt

保険料収入は堅調、しかし引当金の増加が営業収益を圧迫

- 保険料収入は順調
 - フランス：国内リテール・バンキング・ネットワークおよびフランスのプライベート・バンキングにおいて新商品が成功
 - フランス国外：個人貯蓄、死亡・障害保険の保険料収入は前年比 24% 増
- 株式市場の下落が営業収益を押し下げる要因
 - ユニットリンク型保険商品の手数料減少
 - 株式投資ポートフォリオの引当金増加

証券管理

	1Q03	1Q02	1Q03/1Q02	4Q02	1Q03/4Q02
(単位：百万ユーロ)					
営業収益	149	141	+5.7%	125	+19.2%
営業費用および減価償却費	-122	-87	+40.2%	-92	+32.6%
営業総利益	27	54	-50.0%	33	-18.2%
引当金	0	0	n.s.	1	n.s.
営業利益	27	54	-50.0%	34	-20.6%
営業外損益	-10	-3	x3,3	-13	-23.1%
税引前利益	17	51	-66.7%	21	-19.0%
営業収支率	81.9%	61.7%	+20.2pt	73.6%	+8.3pt

収益はよく持ち堪えた

- 新規業務が成功
 - ドイツェバンク AG パリ、ベルギーのメリルリンチ・インターナショナル、オランダでは HSBC/CCF と決済およびカストディ契約
- 営業収益：前期比 2.1%減（コジェントを除く）
 - カストディ資産の減少幅は 3.3%に留まった（2002 年 12 月 31 日現在との比較）
 - 取引件数は持続的に増加（前年比 14%増、前期比 5%増）
- 営業費用および減価償却費（コジェントを除く）は前期比横ばい
- コジェント
 - 期待通りのシナジー効果が表面化
 - 厳しい経済環境にありながら、当四半期中に収支均衡を達成

BNP パリバ・キャピタル

	1Q03	1Q02	4Q02
(単位：百万ユーロ)			
キャピタル・ゲイン	330	125	151
その他純利益	-30	-18	-30
営業費用および減価償却費	-8	-12	-12
税引前利益	292	95	109

業績は好調

2003 年 3 月 31 日現在のポートフォリオ

- ポートフォリオの資産価値（概算）37 億ユーロ（2002 年 12 月 31 日現在 45 億ユーロ）
 - 含み益（8 億ユーロ）を含む：2002 年 12 月 31 日現在 14 億ユーロ
- ポートフォリオを引き続き縮小
 - 純売却金額：6 億ユーロ
- ローヤル・カナンの残存持分を売却

*コベパの営業権は控除済み（2 億ユーロ）

コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業

	1Q03	1Q02	1Q03/1Q02	4Q02	1Q03/4Q02
(単位：百万ユーロ)					
営業収益	1,558	1,534	+1.6%	1,273	+22.4%
トレーディング収益を含む*	998	843	+18.4%	615	+62.3%
営業費用および減価償却費	-898	-887	+1.2%	-837	+7.3%
営業総利益	660	647	+2.0%	436	+51.4%
引当金	-174	-147	+18.4%	-221	-21.3%
営業利益	486	500	-2.8%	215	x2,3
営業外損益	-3	-2	n.s.	20	n.s.
税引前利益	483	498	-3.0%	235	x2,1
営業収支率	57.6%	57.8%	-0.2pt	65.8%	-8.2pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)	7.1	7.9	-9.2%		
税引き前 ROE	27%	25%			

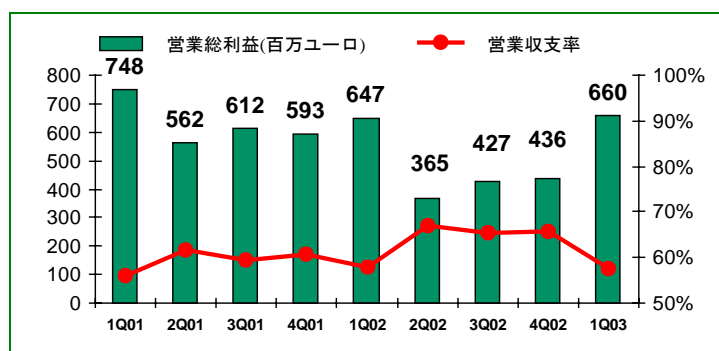
*顧客の活動および関連収入を含む

連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベース

1Q03/1Q02

営業収益	+15.6%
営業費用および減価償却費	+11.8%
営業総利益	+21.0%
税引前利益	+18.8%

業績好調、高水準を達成した 2002 年第 1 四半期とほぼ同水準



ランキングは上昇

	1 Q 03	2002*
債券 (世界)		
ユーロ健全投資適格債 (引受幹事)	# 2	# 5
ユーロ健全社債(引受幹事)	# 2	# 3
ユーロ健全債券、引受幹事	# 3	# 9
ユーロ市場発行証券、引受幹事	# 4	# 10
ストラクチャード・ファイナンス		
主幹事、世界 (件数)	# 9	# 8
主幹事、EMEA (件数)	# 2	# 5
主幹旋、EMEA (件数)	# 4	# 5
コーポレート・ファイナンス		
国際 EMEA 転換証券	# 4	# 6
欧州 M&A クローズ案件 (金額)	#12	# 12

*Year 2002

Source: IFR - Thomson Financial

アドバイザーおよびキャピタル・マーケット業務

	1Q03	1Q02	1Q03/1Q02	4Q02	1Q03/4Q02
(単位：百万ユーロ)					
営業収益	1,062	973	+9.1%	688	+54.4%
営業費用および減価償却費	-661	-622	+6.3%	-599	+10.4%
営業総利益	401	351	+14.2%	89	x4,5
引当金	8	-10	n.s.	18	-55.6%
営業利益	409	341	+19.9%	107	x3,8
営業外損益	6	-2	n.s.	-8	n.s.
税引前利益	415	339	+22.4%	99	x4,2
営業収支率	62.2%	63.9%	-1.7pt	87.1%	-24.9pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)	2.6	3.4	-23.2%		
税引き前 ROE	63%	40%			

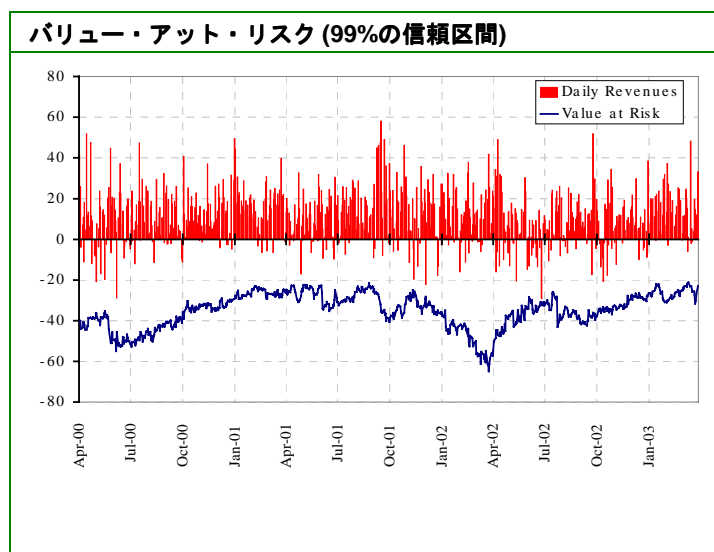
営業収益、利益とも大幅な伸び

■ 収益

- すべての債券業務が好調
- 株式デリバティブ業務が前期比で大きく回復
- 現物株式業務は株式市場の下落により低迷

■ 費用

- 報酬引当金の影響



VaR (99%の信頼区間) のリスクタイプ別内訳

単位:100 万ユーロ	2001年 6月29日	2001年 9月28日	2001年 12月31日	2002年 3月29日	2002年 6月28日	2002年 9月30日	2002年 12月31日	2003年 3月31日
金利	28	31	35	58	26	36	24	25
株式	15	17	10	7	26	33	27	21
外国為替	1	9	8	3	4	3	3	2
コモディティ	1	1	1	1	1	1	2	3
ネットティング	-17	-19	-17	-13	-25	-33	-28	-28
総 VaR	28	39	37	56	32	40	28	23
最終営業日								

ファイナンス業務

新しい組織を導入

- 2002 年に新しい組織体制
 - グローバルカバレッジに基づく組織体制
 - ➔ 戦略的に重要な 85 の顧客に対し 16 名のシニアバンカー
 - ➔ 1100 の顧客に対して 130 名のリレーションシップマネジャー
 - ストラクチャード・ファイナンス部門が商業銀行の融資残高を管理

従来の「専門的な金融業務」と「商業銀行業務」を「ファイナンス業務」に統合

	1Q03	1Q02	1Q03/1Q02	4Q02	1Q03/4Q02
(単位：百万ユーロ)					
営業収益	496	561	-11.6%	585	-15.2%
営業費用および減価償却費	-237	-265	-10.6%	-238	-0.4%
営業総利益	259	296	-12.5%	347	-25.2%
引当金	-182	-137	+32.8%	-239	-23.8%
営業利益	77	159	-51.6%	108	-28.7%
営業外損益	9	0	n.s.	28	n.s.
税引前利益	68	159	-57.2%	136	-50.0%
営業収支率	47.8%	47.2%	+0.6pt	40.7%	+7.1pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)	4.5	4.5	+1.4%		
税引前 ROE	6%	14%			

- 収益
 - 選別的与信方針を強化
 - 利益率は下落圧力（とりわけアジアでは、投資ローンに対する需要は限定的）
 - 「エネルギー・コモディティ・エクスポート、プロジェクト」は複雑な環境（価格は上昇、ドルは下落）にあつてよく持ち堪えた
- 引当金：一般引当金（7000 万ユーロ）の影響がある中、2002 年第 4 四半期と比較して減少
- 税、一般引当金控除前の ROE は 12%

貸借対照表項目および格付け

(単位：10 億ユーロ)	2003 年	2002 年
	3 月 31 日	12 月 31 日
株主資本 (グループ帰属) *	26.0	25.4
自己資本比率 **	11.6%	10.9%
自己資本比率 (Tier 1) **	8.7%	8.1%
株式ポートフォリオの未実現利益 ⁽¹⁾	1.1	2.1
貸倒債権	15.05	15.25
個別貸倒引当金	9.95	10.1
個別貸倒引当金/貸し倒れ債権 ⁽²⁾	66%	66%
カントリーリスク引当金	2.3	2.4
銀行業務リスクに対する一般引当金	1.0	1.0
(単位：百万ユーロ)	1Q03	4Q02
Var (99%の信頼区間、期末)	23	28
平均 Var	26	32

1) コベパの営業権控除

2) カバレッジ比率は特別引当金のみを考慮したものであり、カントリーリスク引当金、潜在的な部門リスクに対する引当金および銀行業務リスクに対する一般引当金は考慮していない

*2003 年 3 月 31 日現在

**3 月 31 日現在、過重リスク資産 2,830 億ユーロに基づく

株式投資ポートフォリオの評価額

- 当四半期における減価引当金：1 億 5400 万ユーロ
 - BNP パリバキャピタル：6300 万ユーロ
 - 上場株式投資ポートフォリオ：9100 万ユーロ
- 含み益 (2003 年 3 月 31 日現在)：11 億ユーロ
 - BNP パリバキャピタル：8 億ユーロ
 - 上昇株式投資ポートフォリオ：3 億ユーロ
- 保険子会社 (PRE) の 2003 年 3 月 31 日現在の投資ポートフォリオ全額引当金は、グループの連結営業収益に反映されている

格付け

ムーディーズ	Aa2
フィッチ	AA
S&P	AA-

コア事業の業績推移

(単位：百万ユーロ)	1Q02	2Q02	3Q02	4Q02	1Q03
リテール・バンキング事業					
営業収益	2,313	2,420	2,400	2,416	2,413
営業費用および減価償却費	-1,474	-1,565	-1,542	-1,537	-1,536
営業総利益	839	855	858	879	877
引当金	-159	-161	-177	-244	-167
営業利益	680	694	681	655	710
営業外損益	-47	-89	-65	-61	-71
税引前利益	633	605	616	594	639
国内リテール・バンキング (国内プライベート・バンキングの 3 分の 2 を含む)					
営業収益	1,167	1,124	1,153	1,144	1,173
営業費用および減価償却費	-788	-792	-804	-799	-806
営業総利益	379	332	349	345	367
引当金	-46	-53	-39	-60	-52
営業利益	333	279	310	285	315
営業外損益	0	-4	-1	5	-3
税引前利益	333	275	309	290	312
海外リテール・バンキング					
営業収益	518	644	614	603	551
営業費用および減価償却費	-299	-361	-338	-322	-311
営業総利益	219	283	276	281	240
引当金	-25	-35	-46	-45	-25
営業利益	194	248	230	236	215
営業外損益	-35	-71	-52	-49	-42
税引前利益	159	177	178	187	173
専門的な金融サービス					
営業収益	628	652	633	669	689
営業費用および減価償却費	-387	-412	-400	-416	-419
営業総利益	241	240	233	253	270
引当金	-88	-73	-92	-119	-90
営業利益	153	167	141	134	180
営業外損益	-12	-14	-12	-17	-26
税引前利益	141	153	129	117	154

(単位：百万ユーロ)	1Q02	2Q02	3Q02	4Q02	1Q03
プライベート・バンキング、資産運用、保険および証券管理事業					
営業収益	596	562	508	543	538
営業費用および減価償却費	-353	-360	-351	-354	-375
営業総利益	243	202	157	189	163
引当金	5	-3	-6	-3	-4
営業利益	248	199	151	186	159
営業外損益	0	-8	69	-15	-14
税引前利益	248	191	220	171	145
プライベート・バンキング、資産運用					
営業収益	271	267	229	223	225
営業費用および減価償却費	-182	-182	-177	-172	-166
営業総利益	89	85	52	51	59
引当金	4	-7	-3	-6	-4
営業利益	93	78	49	45	55
営業外損益	-2	-1	-4	-7	-3
税引前利益	91	77	45	38	52
保険					
営業収益	184	152	143	195	164
営業費用および減価償却費	-84	-85	-83	-90	-87
営業総利益	100	67	60	105	77
引当金	1	4	-2	2	0
営業利益	101	71	58	107	77
営業外損益	5	2	3	5	-1
税引前利益	106	73	61	112	76
証券管理					
営業収益	141	143	136	125	149
営業費用および減価償却費	-87	-93	-91	-92	-122
営業総利益	54	50	45	33	27
引当金	0	0	-1	1	0
営業利益	54	50	44	34	27
営業外損益	-3	-9	70	-13	-10
税引前利益	51	41	114	21	17

(単位：百万ユーロ)	1Q02	2Q02	3Q02	4Q02	1Q03
コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業					
営業収益	1,534	1,109	1,230	1,273	1,558
トレーディング収益を含む ¹	843	481	611	615	998
営業費用および減価償却費	-887	-744	-803	-837	-898
営業総利益	647	365	427	436	660
引当金	-147	-134	-213	-221	-174
営業利益	500	231	214	215	486
営業外損益	-2	21	-13	20	-3
税引前利益	498	252	201	235	483
アドバイザーおよびキャピタルマーケット²					
営業収益	973	584	720	688	1,062
営業費用および減価償却費	-622	-477	-547	-599	-661
営業総利益	351	107	173	89	401
引当金	-10	3	-1	18	8
営業利益	341	110	172	107	409
営業外損益	-2	16	-2	-8	6
税引前利益	339	126	170	99	415
ファイナンス業務²					
営業収益	561	525	510	585	496
営業費用および減価償却費	-265	-267	-256	-238	-237
営業総利益	296	258	254	347	259
引当金	-137	-137	-212	-239	-182
営業利益	159	121	-42	108	77
営業外損益	0	5	-11	28	-9
税引前利益	159	126	31	136	68

1 顧客の活動および関連収入を含む

2 業務体制の変更に伴い、従来の「専門的な金融業務」と「商業銀行業務」を「ファイナンス業務」に統合

(単位：百万ユーロ)	1Q02	2Q02	3Q02	4Q02	1Q03
BNP パリバ・キャピタル					
営業収益	-14	24	-6	-25	-27
営業費用および減価償却費	-12	-11	-9	-12	-8
営業総利益	-26	13	-15	-37	-35
引当金	0	-2	-3	0	0
営業利益	-26	11	-18	-37	-35
営業外損益	121	381	33	146	327
税引前利益	95	392	15	109	292
その他					
営業収益	-8	14	-92	-4	31
営業費用および減価償却費	-28	-28	-23	-25	40
営業総利益	-36	-14	-115	-29	-9
引当金	1	-28	12	-7	6
営業利益	-35	-42	-103	-36	-3
営業外損益	69	129	-136	-108	-112
税引前利益	34	87	-239	-144	-115
グループ					
営業収益	4,421	4,129	4,040	4,203	4,513
営業費用および減価償却費	-2,754	-2,708	-2,728	-2,765	-2,857
営業総利益	1,667	1,421	1,312	1,438	1,656
引当金	-300	-328	-387	-455	-399
営業利益	1,367	1,093	925	983	1,317
営業外損益	141	434	-112	-18	127
税引前利益	1,508	1,527	813	965	1,444